

<倫理委員会ホームページ用 一般向け>

1) 研究課題名

ユーイング肉腫における遺伝子リスクファクターの解析

2) 研究の目的と意義

ユーイング肉腫とは、悪性の骨軟部腫瘍で、小児に好発しますが成人、高齢者にも発生します。化学療法（抗がん剤治療）、手術療法、放射線療法を組み合わせる治療を行いますが、遠隔転移を生じやすく、治療後の5年生存率は60%位となっています。

ユーイング肉腫には、特定の型の遺伝子変異が同定されていること、アフリカ人とヨーロッパ人の人種間で発症率が10倍異なっていること、遺伝的に悪性腫瘍を発症しやすい症候群に好発することはないこと、などの特徴があります。特に、後2者はそのほかの骨軟部悪性腫瘍には見られない特徴です。

今回、ユーイング肉腫発症についての遺伝学的な背景や原因遺伝子を特定し、治療に役立てるための研究がユタ大学で計画され、名古屋大学整形外科も共同研究として参加することとなりました。具体的には、①ユーイング肉腫患者さんの腫瘍サンプル及び血液サンプルを提供し、ユーイング肉腫発症についての遺伝子背景を解析する ②日本人の血液サンプルを提供し、日本人の遺伝子背景と、アフリカ人、ヨーロッパ人の遺伝子背景、ユーイング肉腫発症率を比較する 以上のことを行います。

本研究は、アメリカ・ユタ大学との共同研究であり、名古屋大学及びユタ大学での倫理委員会の承認を受けて実施されるものです。

3) 研究の方法

名古屋大学整形外科腫瘍グループを受診した患者さんで、あらかじめ研究に使用するという同意を得て採取された血液と腫瘍サンプルを使用します。これをユタ大学ハンツマンがん研究所に送付し、遺伝子解析を行います。具体的にはPCR及びDNAマイクロアレイという方法を用いて遺伝子配列を特定します。ユーイング肉腫患者さんにおける遺伝子解析で肉腫の原因遺伝子の特定を行い、ユーイング肉腫ではない方の血液サンプルでは日本人の遺伝子背景を調べ他の人種のそれと比較します。

4) 個人情報の保護について

登録患者さんのデータは匿名化して研究に用いるため患者さん個人を特定する情報が公開されることはありません。登録を希望されない方は下記に示す研究代表者へご連絡いただければ対象より除外いたします。

5) 研究機関

名古屋大学医学部整形外科学教室
及びユタ大学ハンツマンがん研究所

6) 問い合わせ先

名古屋大学医学部整形外科学教室 担当：浦川 浩
住所：名古屋市昭和区鶴舞町 65
電話番号：052-741-1908 fax：052-741-2260

7) 苦情等の連絡先

名古屋大学医学部総務課
電話番号：052-744-1901